

### 令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	北原区くるみ祭り開催によるマルシェ持続化事業
事業主体 (連絡先)	北原区 出澤 俊明 (電話090-4919-8429)
事業区分	その他地域の元気を生み出す地域づくりの資する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	1,237,428円 (うち支援金: 949,000円)

#### 事業内容

平成20年度にオーナー制度を活用して、くるみの栽培を行い、平成30年度から本格的に販売を開始してきたが、くるみ(商品名は村ぐるみ)の知名度が低く販売量は増えず、コミュニティビジネスの入り口から脱していなかった。そこで、秋に収穫した新くるみを広く販売する「北原区新くるみまつり」を区民で開催し、ブランド化を進めた。また、このまつりを通じて、備品の整備を図るとともに、イベント販売のノウハウを習得して、継続的なまつりの開催やマルシェ等の参加ができるようになった。併せて、今回はコロナの影響でできなかったが、今後はまつりにはくるみのオーナーにも参加を呼びかけ交流を深めたい。

#### 事業効果

- ① 新くるみまつりを開催することによって、北原区のくるみの知名度アップ(ブランド化)を図ることに寄与できた。
- ② 新くるみまつりを開催することで、今後の継続的なまつりの開催やマルシェへの参加のための、必要な備品の整備や販売のノウハウを得ることができた。
- ③ コロナ感染症対策を行う中でのイベント開催となり、ソーシャルディスタンスを確保するなどのノウハウを習得できた。
- ④ 2050 ゼロカーボンに向けたプラスワンアクションを呼び掛け、自転車での来場者が数名来られた。

#### 今後の取り組み

北原区新くるみまつりの開催や、マルシェへの参加は今後継続して行う計画であり、その結果、北原区のくるみの知名度のアップ=ブランド化となり、そのことによって生産量・販売量の増加につながります。このように、地域ぐるみのコミュニティビジネスの推進を図り、北原区集落としての精神的な自律と経済的な自立につなげて、持続可能な地域をつくりていきたい。

また、北原区新くるみまつりに、くるみの木のオーナーの参加を依頼し、交流を深めることにより、交流人口の拡大と今後の移住定住にもつなげていきたい。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【新くるみまつり】

#### 【目標・ねらい】

- ① 北原区のくるみ(村ぐるみ)のブランド化を図り、コミュニティビジネスの推進と地域の経済的な自立
- ② オーナーとの交流促進

#### ※自己評価【B】

#### 【理由】

新くるみまつりは、盛況でありくるみのブランド化に向けて成果があったが、コロナの影響でオーナーの参加ができず、交流をはかれなかった。